

関東学院大学キャンパストピックス 2023 総集号

# CAMPUS TOPICS

Vol.68



## 変化する時代を楽しもう

Enjoy the changing times



Pick up

運動部特集 KGU FIGHTERS～変化を楽しむ～

特別企画

水上スポーツのミリオク / YOUは何しに海外へ? / わたしたちの第74回平潟祭

## 「変化する時代を楽しもう」

### Enjoy the changing times

2023年度は関東学院大学にとって、  
そして学生の皆さんにとって、どんな1年だったでしょうか。  
スポーツや文化芸術の分野で活躍した  
クラブ・サークルを中心に1年を総まとめ！  
キャンパス内での突撃スナップ取材では、  
学生の本音も聞き出しちゃいます。

#### CONTENTS

- 03 【運動部特集】 KGU FIGHTERS～変化を楽しむ～
- 14 地域イベントレポート
- 16 【特別企画】 水上スポーツのミリョク
- 18 YOUは何しに海外へ？
- 20 わたしたちの第74回平潟祭
- 22 KANTO GAKUIN REAL SNAP 2023
- 24 チャレンジ奨学生
- 26 学長賞&功労賞発表！
- 28 文化芸術
- 30 地域貢献
- 31 安否確認システム・学生生活課公式LINE・迷惑行為・SNS・危険ドラッグ・マルチ商法・飲酒・防災

## 引き続き、活気あふれるキャンパスライフを作り上げていきましょう！

学生生活部長 施 桂栄

今年度も、学生たちは様々なフィールドで大いに活躍し、大学を盛り上げてくれました。

体育系クラブはサッカー部が創部史上初となるJR東日本カップ2023第97回関東大学サッカーリーグ戦で1部昇格を果たしました。その快挙を祝し、日頃からご支援頂いている本学教職員や企業様をお招きし、学内で祝賀会を開きました。最近では本学のサッカー部からプロチームに所属する学生が毎年輩出されており、今年もJ1 サガン鳥栖に長澤シヴァタフリ選手、J1 FC町田ゼルビアに芦部晃生選手、J2 モンテディオ山形に狩野海晟選手、J2 横浜FCに橋本文選手、J3 ツエーゲン金沢に沖崎颯選手など、チームとしても個人としても例年以上に素晴らしい成果を残してくれました。

特別強化指定クラブのラグビー部もその勢いに続くように関東大学リーグ1部に昇格となり、2年ぶりに1部リーグに返り咲きました。

剣道部は、女子団体戦で創部史上2度目の全国ベスト8に入賞し、「日本一」という目標に向けて前進した一年でした。チアダンス部 Fitsも4年連続全国大会出場と、全国大会常連として活躍を続けています。その傍らハンドボール部が2009年度以来の全国大会出場を決めるなど、各スポーツでの活躍が度々耳に入り、学生生活部長として誇らしい気持ちにさせてくれました。

また、毎年私が応援に赴いているウインドサーフィン部の2023年度全日本学生ボードセーリング選手権大会では、永井稜大選手が個人4位という好成績を残し、2月に行われた団体戦への弾みを付け、団体戦では全国4位という華々しい結果を残してくれています。

本学の学生は上記の体育部だけでなく、文化部も地域貢献で活

躍をしてくれています。

横浜市からの依頼で、JAZZ研究部が関内のホール会場で1,000人近くの観客を前に演奏したり、横浜スタジアムでストリートダンス部BEP-HOP(体育部のチアダンス部Fitsも同時参加)がイベントのオープニングセレモニーのパフォーマンスを担当したりと、関内キャンパスの開校の効果もあってか、今まで以上に地域からの期待と信頼を寄せて頂いていると感じました。

更に、今年度の平潟祭は4年ぶりにコロナ対策の制限を撤廃し、コロナ禍前以上の盛り上がりを見せてくれました。たくさんの来場者に安全に楽しんでいただく為、平潟祭実行委員会をはじめ学生たちは長い時間をかけて準備を行ってくれました。そのおかげもあり当日は大盛況となり、大きなトラブルなく開催することができました。

また、本誌に掲載はありませんが、平潟祭以外にも学生支援室で毎月の学内イベントを企画する「ワクワク計画」という取り組みを実施しています。

私事にはなりますが、今年度をもって学生生活部長の任期を終え、次年度からは人間共生学部の学部長として皆さんと携わることになります。2019年4月に就任して間もなく世界がコロナ禍の大混乱に陥り、対策に追われる大変な時期もありましたが、学生の活動を直接的に応援できる大変充実した5年間でした。課外活動で躍動する皆さんのエネルギーは教室の中にいるだけでは感じるできないもので、応援や視察に何う度に大きな活力を頂きました。

立場は変わりますが、本学の教職員の一人としてこれからも皆さんの活躍を祈っています。

これからも活気あふれるキャンパスを作り上げていきましょう！

# KGU Fighters

～変化を楽しむ～



アフターコロナになり、選手の生活や試合のやり方など様々なことが変化中、工夫して楽しみながら活動を行っている姿と今年の活動内容も含めインタビューをしました。

P.03-P.05

## プロ入りを 果たした選手たち

6人のプロ入りが決定した選手をピックアップ！  
今しか聞けない選手の想いや今後の目標について  
お聞きしました。

P.06-P.13

## 2023年の 部活で活躍した選手たち

選手たちが語る試合の裏側やその時の想いなどを  
お聞きしました。いろいろな部活動を知って、  
みんなで盛り上げていきましょう！

日野レッドドルフィンズ 加入選手

## 仲間のために頑張りたいと思えるチーム



4歳からラグビーを始めましたが、正直ラグビーが好きではなかったんです。大学ではもうやめようと思っていましたが、高校の監督やコーチに勧められ、流されるままに入部しました。しかし、関東学院でラグビーを心から楽しんでプレーをしている仲間に出会えたおかげで、今ではラグビーをしている時間が楽しいです。みんなとても優しく、でもプレーになると仲間のために体を張っている姿が格好よくて、自分も仲間のために頑張りたいと思える素敵なチームです。

大学を卒業したら一般企業に就職しようと考えていたのですが、プロチームの日野レッドドルフィンズからオファーをいただいた時は驚きました。2カ月くらい悩みましたが、練習見学に行った際に、チームの雰囲気やラグビーを楽しんでプレーしているところが関東学院と似ていたため、このチームでプレーしてみたいと思いプロになることを決めました。

# JAPAN RUGBY LEAGUE ONE

Q

どんな選手に  
なりたいですか？

トライを取れるような選手になりたいです。実は大学4年間でトライをしたことが1度もないんです。自分のプレーがディフェンスやタックルメインということもあるのですが…。プロになったら挑戦したいです！



経営学部 経営学科 4年  
矢野 裕二郎 さん

*Yujiro*





### FC町田ゼルビア 内定選手

## 切磋琢磨した仲間、 支えてくれた人たちに感謝！

関東学院に進学したのは小さい頃からの夢、プロサッカー選手への思いでした。献身的なサポートをしてくれた父には本当に感謝しています。

関東学院では仲のいい選手が同じ宮城県出身で、自分より先に試合に出たり、プロに決まったりしたことがすごく刺激になりましたし、他の選手たちも切磋琢磨する中で強くなっていくのを感じました。試合になかなか出られなくて嫌になったこともありましたが、これからも攻撃・守備の両面でチームに貢献し、パワーを与えられるような存在になりたいと思います。



Q

#### 「ありがとう」を伝えたい人は？

小学校時代の監督です。その監督に言われた「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」という言葉を、今でも大事にしています。やらなければ何も変わらない、努力し続けることにアプローチした言葉。監督に電話すると今でも言われます。「『為せば成る』だぞ」って(笑)。



経営学部 経営学科 4年  
芦部 晃生 さん

### ツエーゲン金沢 内定選手

## お世話になった人からの言葉で プロになる自覚が芽生えた

プロを目指すきっかけはユース時代お世話になっていたツエーゲン金沢の当時キャプテンだった廣井友信選手から「日々の練習の質を上げるために何をすべきかきつめるんだよ」という言葉に背中を押されたこと。くすぶっていた時にその言葉を聞いて、プロになる自覚が芽生えた瞬間でした。なので、内定の連絡をいただいた時は思わずガッツポーズをしましたね(笑)。大学では、チームメイトから学んだプレーや練習方法、監督・コーチからのアドバイスが今の自分をつくってくれたと思います。誰かの目標になれることもそうですが、支えてくれた人たちが誇れるような選手になりたいです。



Q

#### オフの日の過ごし方は？

カフェ巡りが好きでサッカー部のメンバーとよく都内に出かけています。コーヒーやスイーツを食べてゆっくり過ごしています。最近行ったカフェで食べた苺のドーナツがおいしかったです。



経営学部 経営学科 4年  
沖崎 颯 さん

## モンテディオ山形 内定選手

### 常に目標がある 終わりの見えないスポーツ

サッカーの魅力は終わりが見えないことだと思います。プロになったら次は日本代表、その次は世界で活躍する選手と常に上を目指せるスポーツなんです。もちろん、上手くいくことばかりではないので一喜一憂はありますが、どんどん自分が成長できるところが好きですね。今までは自分のために上手くなりたいと思っていましたが、一人暮らしをするうちに両親や周囲の人が支えてくれることのありがたみを知りました。プロになったという結果で恩返しをしたかったので、決まった時は嬉しかったです。これからはプロとして、プレーで恩返しをしていきたいです。



Q

どんな選手になりたいですか？

体が小さく、スピードもそんなにないのですが、そんな私でもプロのサッカー選手になれるんだということを見せられるプレーをしていきたいです。身体が小さな選手の励みになれたらいいな。



経営学部 経営学科 4年  
狩野 海晟 さん

## サガン鳥栖 内定選手

### 憧れのクラブチームで 子どもたちの目標となる選手へ

高校生の時から「行きたい」と思っていたサガン鳥栖に内定が決まり、本当に嬉しいです。1つ上の先輩が昨年サガンに内定もらったのを見てうらやましかったですね(笑)。すでにJリーグ、ルヴァンカップ計3試合に出場しました。緊張せずプレーできたと思う反面、後悔や危機感も同時に感じました。こうしてプロになれたのも、自分を信じて試合に出してくれた監督や支えてくれた仲間のおかげだと思います。自分がプロのサッカー選手に憧れたように、子どもたちの目標となるような選手になりたいです。



Q

朝ごはんは何を食べていますか？

ひとり暮らしなので、朝食は自分で用意しています。玉子かけご飯に納豆を加えたものと味噌汁を食べています。朝は練習があるので、簡単に準備ができる高たんぱくなメニューを心がけています。



経済学部 経済学科 4年  
長澤 シヴァ タファリ さん

## 横浜FC 内定選手

### 父のおかげで プロにも劣らない左足のキッカー

父はサッカー未経験でしたが、勉強して「プロになりたいなら左足のほうが有利だ」とたくさん練習に付き合ってくれました。元々は右利きでしたが、父の指導のおかげで、左足でキックが自然とできるようになりました。今では左足のキックが武器になり、プロになれたのも父のおかげだと思います。内定の連絡をもらった時は小さい頃からの夢が叶って嬉しかったですし、支えてくれた父や監督、仲間たちに少しは恩返しができる良かったです。今度は自分が周りの人に勇気や希望を与えられる選手になりたいです。



Q

ルーティンがありますか？

左足からスパイクを履いて、左足からピッチに入ることですね。全試合そうしています。もう癖になっているので、普段履いている靴も左からなんです。



人間共生学部 コミュニケーション学科 4年  
橋本 丈 さん



## 先輩たちから受け継がれた想い 初の1部昇格を勝ち取る

JR東日本カップ2023 第97回関東大学サッカーリーグ戦2部（以下、リーグ戦とする）で本学サッカー部が準優勝を果たし、創部以来初となる1部昇格を掴み取った。

2023年4月より始まったリーグ戦。共同主将の長澤選手が不運の開幕戦退場となり、リーグ戦開幕から3連敗と勢いに乗れずにいた。しかし、共同主将の狩野選手は「2部優勝という目標にチームが1つになっていたし、負ける気がしない雰囲気があった」と、試合に負けてもチームには2部優勝を見据えた固い団結力があったという。

リーグ戦で一番熱い試合となったのは第19節、10月29日（日）に行われた立正大学戦だと選手たちは口を揃える。この時点で本学は2位、立正大学は4位。昇格を争うライバルとの直接対決でなんとしても勝点3をもぎ取りたい大一番である。また、こ

の試合は本学の横浜・金沢八景キャンパスグラウンドで行われた。大学祭開催日と重なったこともあり、今までにない数の観客が集まり、自然と気合も入る。また、関東学院六浦こども園に通う子どもたちがエスコートキッズとして参加してくれて「こども園の子どもたちも来てくれていたし、応援も凄くあって楽しい試合だった」と共同主将の橋本選手は話す。





ホイッスルが鳴り、熱を帯びた応援が会場を包む。前半15分で橋本選手からのロングパスを受けた芦部選手がシュートを決めて先制する。その4分後に同点に追いつかれる。その後はお互い得点を許さず後半戦へ。先に動きを見せたのは立正大学。シュートからのこぼれ球を押し込み逆転。だが75分、橋本選手のミドルシュートが決まって2-2と取り返す。しかし、目標のためには、ここで終われない。試合終了まで全力で攻めの姿勢で挑んだ。試合終了まで残り5分を切ったところで、コーナーキックのチャンスが訪れた。橋本選手のキックがゴール前に上がり、長澤選手のヘディングシュートへつなぐ。長澤選手は「丈(橋本選手)に次決めるからパスをお願い、とコーナーキック前に話しました。ボールの軌道がちょうど頭へ来たのでヘディングでゴールできました」とそのゴールを振り返った。試合は3-2と本学が逆転勝利し、思い出に残る試合となった。

最終節を終え、リーグ戦の最終順位は2位となり、優勝こそ逃したものの創部以来初の1部昇格を果たした。「自分たちの力だけではなく、先輩たちがつないでくれた1部の舞台。全力で、そして楽しんでプレーしてほしい」と長澤選手は後輩へエールを送った。



**共同主将**  
経済学部 経済学科 4年  
長澤 シヴァ タファリ さん

### Q 立正戦時の心境は？

負ける気がしなかった。みんなとなら勝てるという自信がありました。ホーム戦ということもあり、自分たちを応援してくれる人が圧倒的に多く力になりました。何より試合に出られなかった選手からの声援が一番励みになりましたね。

#### \\変化を楽しむ// Fun!!

思うようにいかない時期もありましたが、このチームで乗り越え、創部以来初の1部昇格は嬉しかったですね。OBOGや応援してくれた地域の方々、両親や友人など全ての人のおかげです。

### Q 立正戦の3点目は狙い通り？

相手のゴールキーパーが後ろ体重になっていたので、1つ前のコーナーキック後に「次ニア\*ね」と長澤君とすれ違った時に伝えました。そしたら、長澤君がタイミングよく入ってきてくれて、決めてくれました。なので狙い通りでしたね。

\*ニア:ボールがあるサイドに近いエリアのこと



**共同主将**  
人間共生学部 コミュニケーション学科 4年  
橋本 丈 さん

#### \\変化を楽しむ// Fun!!

点が決まった時ですね。特にアシストして仲間に入れてくれた点のほうが好きです。上手く言えないけど、仲間が喜んでいる姿を見れるからかな。

### Q 思い出に残っている試合は？

やはりラストホームで逆転勝ちをした立正戦ですね。立正戦のあとの3試合は引き分けと2敗してあまりいい成績が残らなかったのも、その試合が昇格に大きく影響していると思います。応援してくれる人も多かったですし、良い経験になりました。

#### \\変化を楽しむ// Fun!!

チーム全体が目標に向かって同じ気持ちだったので、練習や試合の勝ち負けに関わらず、チームで過ごす時間が楽しかったです。先輩・後輩関係なく仲が良く、切磋琢磨できる良いチームだと思います。



**共同主将**  
経営学部 経営学科 4年  
狩野 海晟 さん



## 1部復帰への熱い想い 優勝して因縁の拓殖大に勝利！

ラグビー部の歴史は長い。1965年同好会として始まり、1997年から10連続大学選手権決勝に進出し、その内6回の優勝を果たした実績がある、強豪である。昨年2部に降格し、悔しい思いを胸に挑んだリーグ戦。今年は新たにキャプテン2人体制でシーズンを迎えた。因縁の拓殖大学との入れ替え戦で勝利を果たし、見事1部に返り咲いた。

初戦の国士舘大戦は24-45で勝利し、続く朝鮮大戦は相手チームの人数不足により不戦勝に。その後の白鷗大戦、国学院大戦も勝ち進み強豪校の風格を見せつけた。「ここで負けているのは1部昇格できないので、この3試合は勝たなければいけなかった。」とキャプテンの宮上選手は言う。

そしてホームで行われた山梨大戦での敗退がチームを大きく変えるきっかけとなった。「勝てると油断していたところがあった

が、負けたことによりいい方向に気持ちを切り替えて、絶対に勝ちに行く」と心を一にできた試合だった」と宮上選手は語った。

これ以上ホームでの試合は負けられない。挑んだ中央大戦に







28-25で勝利し、最終戦の専修大戦へ。ホームでの最終戦、チーム全体に力がみなぎる。14分に先制点を許したが、黙って点を取られる関東学院ではない。セットプレー後にうまくボールをつなぎトライ。しっかりコンバージョンゴールも決まり同点に持ち込む。合計4本のトライを決めて43-33と圧勝した。もし、この試合に負けても2位と入れ替え戦への切符は掴んでいた。しかし「どうしても1部の拓殖大学と入れ替え戦でぶつかりたかったので1位になる必要があった」とキャプテンの立川選手は1位への思いを語った。1部最下位となった昨年、入れ替え戦で破れ、2部降格となった因縁の相手こそが拓殖大学だったのだ。その借りを返すために1位にこだわる必要があった。

迎えた1・2部入れ替え戦の拓殖大戦。開始早々にトライを決めて先制点を取る。勢いに乗る関東学院はその後もトライを決めるが、拓殖大学に2トライを決められ前半戦は14-19。後半戦、7点を取られる苦しい展開ながらも、18分以降は3回のトライを決める猛攻で38-26と逆転勝利を掴んだ。「1部復帰ができて嬉しかったし、昨年の借りも返せてよかった」と副キャプテンの矢野選手は振り返る。念願の1部昇格を果たし、チームで抱き合っ  
て喜びをかみしめた。1部での幕開けは新チームに託される。今後のラグビー部の活躍から目が離せない。



キャプテン  
教育学部 子ども発達学科 4年  
立川 大輝 さん

Q 1部復帰が決まった時の気持ちは？

実は父親が監督をしており、自然と抱き合い嬉しさのあまり涙が出ました。普段は感情的になることは多くないのですが、1部昇格への思いがあふれ出たんだと思います。これから1部の舞台で戦うことは厳しいこともあるけど、自分を信じて目標を高く持って、頑張ってほしいです。

\\変化を楽しむ//  
**Fun!!**

キックが決まった時ですね。緊張せずいつも通りを意識して冷静なキックを心がけています。入れ替え戦でのコンバージョンキックが全部決まった時は嬉しかったです。

Q 思い出に残っている試合は？

山梨大戦ですね。試合に負けたからこそ、みんなの心に火が付いたと思います。試合後はサインプレーで誰が試合に出ても、最高の試合ができるように準備を整えました。その結果が1部復帰につながったんだと思います。自分たちの代で1部へという思いが強かったので本当によかったです。



キャプテン  
経済学部 経済学科 4年  
宮上 凜 さん

\\変化を楽しむ//  
**Fun!!**

試合に勝った時が一番楽しいですね。できることを仲間とともに積み重ね、その結果が勝利に結びついた時は嬉しいです。

Q どんなチームですか？

みんなラグビーを楽しんでいて、仲間思いのチームです。ラグビー部は寮生活なので、映画を見たり、鍋をしたりと部活以外でもみんなで集まってわいわいできるので楽しいですね。



副キャプテン  
経営学部 経営学科 4年  
矢野 裕二郎 さん

\\変化を楽しむ//  
**Fun!!**

家族や仲間、OB・OGの方に応援されながらの試合は楽しいですね。名前を書いた手作りの応援旗を見た時はとても嬉しかったです。皆さんの応援が励みになっています。いつもありがとうございます！



# チームワーク力を生かした攻めの姿勢 4年ぶりの全日本出場を果たしベスト8入賞

2023年度の目標は全日本に出場すること。そのためにはまず関東大会で全日本選手権の切符を手にするのが必須になる。その目標を見据え、内田主将は部内のコミュニケーションを取ることを意識した。試合の後には必ずミーティングを行い、先輩後輩関係なく話し合える環境づくりを心掛けた。普段の練習の際も意見交換を行ったことが結果的に良いチームワークづくりにつながっていった。

そして迎えた第49回関東女子学生剣道優勝大会。防衛大学校、流通経済大学、成蹊大学に勝利し、準々決勝で筑波大学に敗れはしたが、ベスト16に入賞。4年ぶりの全日本出場権を獲得した。

第42回全日本女子学生剣道優勝大会に挑んだのは3・4年生の7人。メンバー中4人が攻めの構えといわれる攻撃の速度、力強さが武器の上段の構えを取る。1回戦、2回戦、3回戦と勝ち上がり、ベスト4をかけて臨んだ4回戦の相手は国士舘大学。「最後の試合で引き分ければ勝ちというところだったので、2本取られたときはめちゃくちゃ悔しかった」と内田主将は話す。勝者数は2-2と同数であったが、取得本数が5-6と僅か1本の差で本学が劣り、惜しくも4回戦敗退となったが、メンバー全員が初めての出場でベスト8入賞を果たした。今年度、新メンバーで新たな挑戦をする後輩たちに向けて「不安な部分は特にはないです！男女力を合わせて、お互いに切磋琢磨してほしいと思います」と内田主将はエールを送った。



**Q** 上段が多いことは有利になりますか？

剣道全体で見ても中段の選手が多いので、有利になると思います。他大学より練習試合を申し込まれることもあるので、全国の試合では武器になったのではないかと思います。

**Q** 思い出に残っている言葉はありますか？

「心の置き所」です。練習や試合中に心(気持ち)が違う方向にいってしまうと剣道自体、上手いかないので心をしっかりと固めて剣道に向き合うようになりました。

**Q** ルーティンはありますか？

私はないんですけど、試合前に「ミートソースの pasta を食べる」というルーティンを持っている子がいました。全日本の前にもみんなでご飯を食べに行ったのですが、そのお店にはなかったので、コンビニで買って食べてましたね(笑)。



\\ 変化を楽しむ //  
**Fun!!**

自分のためというよりは、  
「誰かのために」頑張る楽しさ

「先輩や後輩たちのために勝ちたい」とか誰かのために頑張れて勝利につながれたときは嬉しいです。そう思わせてくれるかけがえのない先輩・後輩たちに出会えたことも幸せです。剣道でつながった縁をこれからも大切にしていきたいです。



# “守りの強さ”を武器に 今年度もリーグ優勝を目指す

守備力やチームワークではどの大学にも負けないという自信がある。打撃力強化のためバッティングに力を入れて練習に励んだ。本学の準硬式野球部は選手中心で練習メニューから試合のサインなどを決めている。そのおかげもあって学年の垣根を越えて仲が良く、チームワーク力は抜群だ。

2023年、思い出に残っているのは春季リーグの神奈川大学戦だと印部キャプテンは振り返る。2-0の完封勝利は部員の自信にもつながった。「今まで、みんなで同じ目標に向かって頑張っていたので喜びは大きかったですね。」リーグ戦優勝を目指して練習を重ねてきた成果が垣間見えた瞬間だった。春季リーグは惜しくも2位の結果に終わったが、チームにとっては次につながる試合となった。

秋季リーグでの神奈川大学戦1戦目では5回表で一気に4点が入り4-1。そのまま勝利ムードかと思われたが、6回裏・8回裏に2点ずつ返されサヨナラ負けに。「負けてしまったが、チームの良さである“守りの強さ”が出た試合だったと思う。点が取られるまではノーミスだったし、打者も的確に点を取ってくれて、チームを盛り上げてくれた」と印部キャプテンは語った。秋季リーグもあと一歩及ばず2位と悔しい結果となった。今年度もリーグ戦優勝、そして全日本出場の切符を獲得することを目指す。今後の準硬式野球部の活躍に期待だ。



**Q** キャプテンになって変わったことは？

今までは自分のプレーに集中していたのですが、キャプテンになってからは選手たちのコンディションなども考えるようになりました。個人の成績は落ちてしまったんですけど、周りを観察する力はついたかなと思います。

**Q** 最近ハマっていることは？

毎年、夏は海に行くので体を大きくしたいなと思い筋トレを始めました。ベンチプレスとかダンベルとか胸を重点的に鍛えています。仲間には「まだまだだな」と言われたり(笑)。

**Q** ルーティンはありますか？

試合前には必ず「サラダチキン」を食べるようにしています。少しでも筋肉を喜ばせてプレーしたいので(笑)。いつも味はブラックペッパーです。



\\ 変化を楽しむ //  
**Fun!!**

**目標が達成できた時は嬉しいです！**

今年は気持ちの切り替えをうまくできるようにしたいと思い、ミーティングでは「次はどうすれば勝てるのか」のようなプラスに持っていく話し方を心がけました。気持ちの切り替えも良くなったと思うので、ミーティングの効果もあったらしいなと思います。

# 東日本インカレ男子B組1位で突破 悲願の全日本選手権出場を果たす



2023年、新チームに変わり2部リーグの2位以内入賞を目指して活動を始動。2位以内に入賞できれば東日本インカレ、それを勝ち抜けば全日本に出場できる。そこを最終目標として練習を続けた。「チーム全体で2部上位に行くぞ!という気持ちは1つですし、2位までに入賞できれば入れ替え戦で1部昇格の可能性も。僕が1年生の時からずっと1部には手が届かなかったので、その景色を見たいという思いが特に4年生は強いです。」と野尻主将は全日本への思いを語った。

春リーグでは順調に勝ち進み2位となり、1部9位の東海大学との入れ替え戦へ。37-19と敗れ、2部残留となったが、東日本インカレへの出場権を獲得した。東日本インカレでは男子B組1位で勝ち上がり、野尻主将は個人賞も受賞した。念願の全日本選手権の出場を掴み取り、臨んだ初戦の相手は桃山学院大学。流れに乗りきれず、強みである勢いのある速攻プレーができないうまま、37-43で初戦敗退に終わった。

秋リーグは残り2戦となった青山学院大学戦で前半大差を付けて勝っていたが、後半に逆転負けを喫したのが響き7勝2敗で3位に。しかし、野尻主将は「前半はチームの良いところが出たと感じています。後半は弱点が出てしまい、結果的には3位で悔しい思いをしたのですが、後輩たちにはこの悔しさを糧にしてほしいな。」と次の世代にバトンを託した。



**Q** 大学4年間で一番思い出に残っていることは?

インカレ出場獲得できたことが一番のハイライトです。そこまで辛かったので、やっと結果が追いついてきて、自分たちがやってきたことが実を結んだんだと感極まって監督と抱き合って嬉し泣きをしました。

**Q** 4年連続リーグ戦得点王獲得でしたがその時の思いは?

昨年の先輩が得点王を狙っていてそれで知ったくらい。あんまり得点は意識してなかったです。それよりもチームの勝ちに貢献したいという思いでプレーしていました。

**Q** 最近のマイブームは?

ひとりで車中泊旅行するのが好きで、長野とか栃木に朝日を見に行きます。朝日を見た後はまた寝て、そのあと自然を満喫することにはまっています。日本に限定せずいろいろな景色を見たいなと思っています。



!!変化を楽しむ!!  
**Fun!!**

スピッシュートなど  
遊び心のあるプレーが決まる瞬間

勢いがある、迫力のあるスタイルで、遊び心のあるシュートやパスが決まった時は楽しいです。スピッシュートやループシュート、ノールックでのパスなど。大きな動きやフェイントで相手が驚くような不意打ちのプレーをするのが好きです(笑)。



## 2分という一瞬に魅せる「華」 4年連続の全国大会出場

4年連続で全国大会へのコマを進めたチアダンス部。2代前のチームが切り拓いた全国への道を今年もつないだ。予選に向けてメンバーの編成や練習方法を変えるなど、様々な試行錯誤を繰り返し、勝つための練習をしてきた。メンバーには経験者も多く、頼りになる後輩たちもいるのでいけるという自信はあった。

予選5位入賞の喜びもそこに、コーチから「もっと広い大きな会場(東京体育館)と本選特有の空気感を想像した練習を」とアドバイスを受け、本選までの1カ月の練習は「人に見せる」という本選を意識した演技に集中した。人数の多さを生かしてフロアを広く使い、少し変わった半円のフォーメーションを取り入れるなど、自慢の華やかさを存分に見せられるような構成だ。Fitsのダンスには華があり、前に来る「圧」が良いと言われることもある。メンバー全員がただ「踊る」のではなく、振り付け自体の意味を考えて踊るようになった。

全国大会本選、1万人もの観客の熱気の中で2分間の演技は本当に一瞬、怒涛のように過ぎたと小島主将は話す。関東予選の上位校を中心に強豪がひしめく中、結果は7位に終わったが、チームとしてできることはやり切った。前年よりも審査員が増えた中でも点数を上げられたことは、1歩前進だとしながらも渗む悔しさは隠せない。次回こそは全国大会本選3位入賞以上を果たしてトロフィーを持ち帰ってほしい、と小島主将は勝負な後輩たちに期待している。



### Q 最近嬉しかったことは?

SEVENTEENが好きで、韓国の授賞式「2023 MAMA AWARDS」で大賞を取ったことが嬉しかったです。部員のメンバーと名古屋のライブにも行くほど大好きです!

### Q 将来の夢は何ですか?

もともと小学校の栄養士を考えていたんですけど、幼少期の習慣が大事だと思い、保育園の栄養士になりたいと思いました。希望の保育園の栄養士になることが決まり、夢がひとつ叶いました。

### Q この4年間で思い出に残っていることは?

ゼミ活動で無印良品さんと連携して災害時レシピや、横浜市と連携して食品ロスをテーマに一人暮らしの学生でも簡単に作れるレシピを考案したことです。どちらも冊子になって、食品ロスをテーマにしたレシピは小学校の教材としても使いたいと声をかけていただき嬉しかったです。



\\ 変化を楽しむ //  
**Fun!!**

同じ目標に向かって  
みんなで踊るダンスは最高!

大学でやるつもりはなかったのですが、先輩の影響で流されるまま入ってしまいました。それでも続けてこれたのは自分がチア好きだからなんだと改めて感じました。いろいろなダンスがあるけど、チアダンスのようにみんなで同じ目標に向かって踊るのは本当に楽しいです。

# 地域 イベントレポート

JAZZ研究部、チアダンス部Fits(以下Fits)、ストリートダンス部BEP-HOP(以下BEP-HOP)が地域のイベントに参加しました。

イベントの内容や地域の方との交流でもっと活動の幅を広げたいとの思いで参加してくれた皆さんをご紹介します。

Regional  
Event  
Report

01

東京ガスPresents カケル@馬車道2023～JAZZ&ORCHESTRA～

## JAZZ研究部



## 人の心を動かすJAZZのメロディ

JAZZとは普通のJ-POPと違い型がない。短い1小節のあとは各々アドリブで曲を調理していく。時には激しく、そしてお互いのメロディを尊重しながら曲を即興で作り上げる。

関内キャンパスが開校したご縁もあり、JAZZ研究部に東京ガスの方から「東京ガスPresents カケル@馬車道2023～JAZZ&ORCHESTRA～」に参加のオファーがきた。「歴史と文化が交差する横浜の町を「未来にはばたく学生たちと盛り上げたい」をテーマにした地域活性のイベントだ。会場は1000人を余裕で集約できる関内ホール。「大きな会場でたくさんの人に聞いてもらえる機会はなかなかないので、ぜひ参加したいとお受けし

ました。JAZZ研究部をもっと多くの方に知ってもらいたいです。」と部長の西山さんは話す。

曲は「わかりやすく、楽しんでもらえる曲にしよう」とメンバーで決めた。プロのJazzシンガーキャロル山崎さんとのセッションもあり、練習には気合が入った。当日はJAZZ研究部での3曲とスペシャルゲストのJazzシンガーキャロル山崎さんとのセッション3曲の計6曲を披露した。みんなが知っている王道のJAZZ曲を選んだこともあって、会場は盛り上がり大きな拍手に包まれた。演奏後は「演奏めちゃうくちゃよかったよ!」と観客に声をかけてもらうなど大反響で幕を閉じた。



もっと多くの人に  
JAZZの魅力を伝えたい

1000人規模のホールで行うことはなかったですし、演奏が終わった後の拍手は感無量でした。今後もイベントに参加してもっと大きな会場でJAZZの魅力を伝えていきたいいな。

JAZZ研究部  
理工学部 理工学科 3年  
西山 胡太郎さん





## ハマスタで踊る貴重な経験

12月9日～17日に賑わいのあるまちづくりの一環として横浜スタジアムおよび横浜公園で昼夜問わず楽しめるイベント「BALLPARK FANTASIA(ボールパークファンタジア)」が開催され、初日のオープニングセレモニーにFitsとBEP-HOPが参加し、クリスマスをテーマにダンスを披露した。

Fitsはディズニーのダンスをクリスマスアレンジし、緑のユニフォームにサンタの帽子やトナカイのカチューシャを付けてダンスを踊った。「芝生の上がステージであること、ハマスタで踊ること、すべてが新鮮でした。会場で踊るときとはまた違う面白さがあり、みんな楽しんで踊ることができました。キャンパスが関内に新

設されて、こういうお話をいただけたと思うので、もっと活動の幅を広げていけたらいいな。」

(Fits 小島 柚香さん)

BEP-HOPからは3チームが参加し、観客が踊りやすい振り付けを意識したダンスで会場を盛り上げた。「プロ野球選手とか努力している人だけが立てるステージだと思うので、貴重なステージで踊れることにワクワクしました。後で小さい女の子が、『かっこよかったです』と言ってきて写真を一緒に撮りました。私たちのダンスがきっかけで、ダンスをやりたいと思ってくれたら嬉しいな。」

(BEP-HOP 菅 彩理さん)

このメンバーで  
イベントに参加できて良かったです!

人にダンスを観てもらえることが楽しいと改めて実感できたイベントでした。1・2年生は外部のイベントに参加したことがないので、一緒に踊ることができて良かったです!



チアダンス部 Fits  
栄養学部 管理栄養学科 4年  
小島 柚香 さん

関係者の皆さんに感謝です!

イベント後に「ありがとう」「楽しかった」と出演者に声をかけてもらい号泣しました(笑)。チャンスを与えてくださった企業の方々をはじめ、学校の先生方、そして何より最後まで付いてきてくれた部活の出演者達に感謝の気持ちでいっぱいです。



ストリートダンス部 BEP-HOP  
国際文化学部 英語文化学科 3年  
菅 彩理 さん





## Marine Sports

\\ 自然を楽しむアクティビティ //

# 水上スポーツの ミリョク

波や川、風など自然を生かした水上スポーツは爽快感がありながらも  
優雅に自然を楽しむことができます。  
まだ知られていない水上スポーツの魅力をご紹介します！



## ウインドサーフィン部

# 大自然の美しさも楽しみの一つ 心地よい風を感じて海を走る!

ウインドサーフィンはヨットの帆とサーフボードを組み合わせたような道具で風に乗れ、海を滑走するスポーツです。初めはバランスをとることも難しいですが、徐々に波に乗れるようになり、風を感じながら海を滑走できたときは気持ちいいのでぜひ体感してほしいです。

練習は土日ですが、授業の空きコマの時間や授業終わりなどに自主練習する人が多いです。10分でも、1時間でも自分の好きな時間にできることがウインドサーフィンの魅力です。夏は部室に泊まって、次の日に練習をする人も。部室から海まではなんと徒歩30秒! 道具などを置かせていただいているショップまでも徒歩1分と近いので、練習もしやすいです。

早稲田大学や上智大学、青山大学など他大学とホームにしている海が同じなので仲良くなって練習終わりに飲みに行くこともあります。部員含めフレンドリーな方が多いので、交友関係も広がります。



### Message

大学から始める人も多く、何か新しいことにチャレンジしたいという方におすすめです。インカレ個人戦の会場が沖縄なのですが、海がとてもきれいで沖縄でウインドしたいから入部する方も!

建築・環境学部 建築・環境学科 3年  
舟津 成さん







## 風を帆で捉えて前進!

### ヨット部

# 水面を滑走する無二の爽快感

ヨットは帆に風を受けて水面を進む船で、海上を滑走する爽快感はどのスポーツにも負けないです!また、クルー※1とスキッパー※2の息を合わせて勝利を勝ち取ることも魅力の一つです。クルーがバランスを取り、スキッパーは舵を取りますが、お互いに気持ちを合わせて試合に挑みます。一人乗りもありますが、二人で協力して走る一体感と高揚感はたまりません。

練習は主に八景島のマリーナで行います。毎週、金曜日の夜からマリーナの合宿所に2泊3日で泊まっています。近郊の大学も同じマリーナに泊まっているので、他大学の友達もでき、交流の輪が広がり楽しいです。

実際に入部する人はヨットに興味がある人だけでなく、船が好き、海が好きなど理由は様々ですが、一度体験するとあの爽快感は忘れられないと思います!ぜひ気軽に体験しに来てください。

※1 クルー:

船の前方で、船のバランスを取るポジションのこと。

※2 スキッパー:

船の後方で、舵を取るポジションのこと。



### Message

中学は美術部でしたが、ヨットの魅力に惹かれて高校から始めました。未経験者も多く、大学から始める方が多いです。入部してかけがえのない青春を一緒に過ごしましょう!

社会学部 現代社会学科 2年  
松尾 涼子 さん



## 自由自在に舟を操り

### カヌー部

# 軽快に水上を疾走する楽しさ

カヌーも他の水上スポーツと同じく自然の中で行う競技ですが、1つ違う点があります。それは“自分で漕いだ推進力で進む”ところです。カヌーは風ではなく、パドルで水面を漕いで進みます。自分の行きたい方向に自由自在に操れたときはなんとも感慨深いものがあります。

カヌーにはカヤック※1とカナディアン※2という2種類があり、入部する際はどちらか選んでもらうのですが、学校にある舟の数も多いのでどちらを選んでも大丈夫です。練習していれば少しずつ漕げるようになりますし、成長が実感できると楽しいです。カヌーは競技人口が少ないので大学から始めても入賞も狙いやすいと思います。

練習は金沢八景キャンパスの目の前の川で行っています。舟の倉庫がキャンパスから歩いて5分の場所にあるのでスキマ時間に練習ができます。カヌーをやるための最高の環境が整っています。

※1 カヤック:

2つのパドルを使い座りながら漕ぐクローズド・デッキタイプの舟

※2 カナディアン:

1つのパドルを使い膝立ちで漕ぐオープン・デッキタイプの舟



### Message

実は水泳部と兼部しており、カヌー部には2年生から入部しました。ライフジャケットを着用するので泳げない方でも大丈夫です!泳ぎには自信があるので私が助けに行きます(笑)。

栄養学部 管理栄養学科 3年  
渋谷 優成 さん





# YOUは何しに海外へ？

本学には(「交換留学」「語学派遣留学」「夏期・春期語学研修」「アメリカ海軍横須賀基地内留学」)の4つの制度を設けています。日本から海外へ留学、海外から日本へ留学した学生4名に留学の理由や魅力を教えてもらいました。みなさんも興味があれば国際センターに気軽に相談してください！

## 🇯🇵 日本 + 🇺🇸 アメリカ (2022年8月～12月)

### 4ヵ月と短い期間でも人生が変わった

#### Q. 学校のサポートはありますか？

留学に行く前に「留学前準備講座」という海外の授業を模した授業を学校が実施してくれたので、安心して留学当日を迎えることができました。また、アメリカから帰国する際に急遽コロナウイルスの陰性証明書が必要となり、分からないことばかりで大変でしたが、メールで丁寧に相談に乗ってくださり、とても心強かったです。

#### Q. 留学の魅力は何ですか？

短い期間でも価値観の変化や語学の上達を感じられることが留学の魅力だと思います。迷っている方はぜひ留学という選択肢を選んでほしいです。私も様々な人とのコミュニケーションを通じて価値観が変わり、好きなことを仕事にしたいと気づくことができました。

#### Q. 留学後に変化はありましたか？

様々な国の留学生と一緒に授業を受けたのですが、日本人の積極性の低さを痛感しました。もともと人前に出ることが苦手でしたが、人前に出てみたり、自分から話しかけてみたりと自発的に動くように意識し、たったの4ヵ月で積極的に行動できるようになりました。

#### 語学派遣留学

国際文化学部 英語文化学科 4年  
仲村 祐亮 さん



#### Episode

ウエスタンスタイルのファッションが好きなのですが、アーカンソー州はウエスタンブーツ・ベルトやカウボーイハットを日常的に見かけることができました。ロデオを間近で見ることもできて嬉しかったです！



## 🇰🇷 韓国 + 🇯🇵 日本 (2018年4月～2024年3月)

※2020年、2021年は休学

### 自分の夢を叶えるために

#### Q. 留学した理由は？

父が情報系の仕事をしており、家で簡単な掃除ロボットやセンサーで壁にぶつからないロボットなどをつくってくれて、自分でつくることに興味を持ちました。プログラミングなどの情報系を韓国よりも日本で学んだ方がより基本から丁寧に教えてくれるので日本への留学を決めました。

#### Q. 関東学院大学を選んだ理由は？

学校を選ぶ際に本校のパンフレットを見て、「ITSシステム」という車を情報交換によってスムーズに動かすシステムや無人運転のシステムを研究している先生がいると知り、興味を持ちました。現在はセキュリティーの研究をしています。やはり基本から学べるので関東学院大学を選んで良かったと思います。

#### Q. 今後の目標は？

情報系の会社に就職が決まりました。まだ部署が確定していないので何を担当するかはわかりませんが、ゼロからモノをつくることにワクワクしています。仕事は楽しいと思えることが大切だと思うので、自分でなにかをつくる楽しさを忘れずに日本で頑張りたいです。

#### 私費留学

理工学部 理工学科 4年  
権 基範 さん



#### Episode

大学4年間留学していますがもっと日本の文化について学んでみたいと思います。料理が好きなので日本の食文化にも興味があります。調味料集めが好きなのですが、ゆず塩がおいしかったです！自分でも生姜焼きや角煮をつくりたいです。





## 国際センターよりメッセージ 留学前から万全のサポート体制で応援します！

協定校と連携を取りながらプログラムを進めていくので、海外経験がない学生でも安心して参加できます。

渡航前にオリエンテーションや留学準備講座を実施。留学先大学への手続き、ビザ取得、航空券手配、海外安全管理アシスタンスサービス及び海外旅行保険の加入等のサポートや注意事項等の情報提供を行います。

### ●長期留学

留学期間(1 Semester / 2 Semester)も本学の在学期間としてみなされ、留学先で修得した単位は本学で単位認定されるため、原則4年間で卒業することが可能です。

### ●短期語学研修

本学の夏期・春期休業期間を利用し、海外の大学で語学を学びながら異文化体験をするプログラムです。各学部の規程に基づき「海外語学演習」科目として2単位が付与されます。

それぞれ自分の目的に合わせて相談に乗ることができますので、留学に少しでも興味がある方は是非国際センターまでご相談ください。

## 🇯🇵 日本 → 🇰🇷 韓国(2024年2月~12月)

### 将来につながる、韓国語を極める

#### 交換留学

国際文化学部 比較文化学科 2年  
中嶋 舞さん



#### Episode

留学費用は両親が出してくれたので、生活費や娯楽費などはなるべく自分で準備したいと思い、昨年からアルバイトを頑張っています。たくさん貯金して韓国グルメやK-POPのライブを思いっきり楽しみたいです！



#### Q.留学を決めた理由は？

私は中学2年生の頃からK-POPに興味を持つようになり、よく動画を見たりや音楽を聴いていました。おかげで今では簡単な日常会話レベルの韓国語は話すことができます。これは私の財産であり、大きな自信になりました。そこで韓国語を話せるスキルを将来に活かしたいと考え、さらに韓国語を磨くために留学することを決めました。

#### Q.留学のためにどんな勉強をしていますか？

週に1回、留学準備講座を受けています。その講座では、韓国や世界の童話を韓国語で音読し、日本語訳をつけるということをしています。ぴったり合う日本語訳ができた時はとても嬉しいです。また、童話を通して韓国や海外の倫理観を学ぶ機会にもなっています。

#### Q.留学して何を学びたいですか？

韓国語はもちろんですが、文化や歴史も学びたいです。私が行く啓明大学がある地域は都心部から離れていますが、だからこそリアルな韓国を肌で感じることができるのではないかと今からわくわくしています。現地ならではの方言や言葉遣いを知ったり、歴史的建造物を巡ったり、実際に行かないとできないことをたくさん経験したいと考えています。

## 🇨🇳 中国 → 🇯🇵 日本(2023年4月~2024年2月)

### 留学生向けのイベントで交流が深まった

#### 交換留学

北京第二外国語学院  
日本語学部  
日本語学科 2年  
常 雅淇さん



#### Episode

富士山に行きたくて友達とネットで調べて、自分たちで電車やバスのチケットを買いました。たどり着いた時は感動しました！天気にも恵まれてきれいな富士山を見ることができました。今度は厳島神社に行ってみたいです。



#### Q.留学した理由は？

アニメや漫画、J-POPなどの日本の文化や四季折々の美しい日本の景色に興味を持ち、日本語を学びたいという思いから中国で日本語を専攻しています。もっと語学を学びたくて、日本に留学することを決めました。

#### Q.日本の大学はどうですか？

留学生向けのイベントがたくさんあり、充実した生活を送っています。国際センターが企画している国際交流会の山梨県バスツアーが印象的でした。工場見学やブドウ狩りを体験できました。何度も参加している日本人学生もいて自然と会話が弾み楽しかったです。誰でも参加できるので是非参加してみることをおすすめします！

#### Q.留学の魅力は？

知らない国で使い慣れない言葉で話すことは怖いし、勇気のいることですが話せるようになるととても楽しいです。話せるようになると、一人でできることが増えるので自信ができました。留学が終わっても日本語でつながった友達との交流を続けていきたいですし、もっと語学を上達させて、日本の大学院に行けるように頑張りたいと思います。

わたしたちの/  
第74回

# 平潟祭

HIRAKATA  
FESTIVAL 2023

10月28日、29日と2日間にわたり、  
平潟祭が開催されました。

開催の様子とともに実行委員の方と  
KGUcollectionグランプリ受賞者の3名に  
インタビューしました。



## 実行委員会

## 大学祭ならではの出会いを体感してほしい テーマは「一期一会」

2022年度はコロナ対策による制限付きの大学祭だったが、2023年度は一切の制限なくご家族や地域の方など、一般の方も予約なしで参加できるようになった。年に1度しかない平潟祭で、学生同士や一般の方との出会いをぜひ、一人ひとりが体感してほしいという思いで「一期一会」とテーマに決めた。

コロナ対策による制限のない4年ぶりの平潟祭は模擬店や芸能ステージ屋外ステージなど様々な団体が参加し、2022年度の2倍以上の約3000人もの来場者が訪れ、コロナ前と変わらない盛り上がりを見せた。また、本学を志望する高校生から「楽しいです」と声をかけられるなど大学のアピールにもつながった。一般の来場者との交流もでき、たくさんの「一期一会」が集まる大学祭となった。



### 実行委員長として満足のいく結果に

#### Q. 実行委員会の雰囲気は？

みんなの仲を深めたいと思い、レクリエーションを実施しました。謎解きやクイズ大会などで盛り上がりました。みんなの団結力が高まって良かったです。

#### Q. 思い出に残っていることは？

コロナ前と同等の大学祭ができたことです。特に模擬店などは一般の来場者の方も楽しんでいる姿を見られたので良かったです。もう満足ですね(笑)。



理工学部 理工学科 3年  
第74回平潟祭実行委員長  
長谷川 隼人 さん

### 学年関係なく話し合える委員会にしていきたい！

#### Q. 思い出に残っていることは？

芸能ステージで瀬戸康史さんをお呼びしたことです。小さい頃から、仮面ライダーなどの影響で憧れの存在だったのでとても嬉しかったです！

#### Q. 次期委員長としての意気込みを！

学年関係なく意見が言いやすいような、もっと風通しの良い委員会にしていきたいです。みんなと気兼ねなく話そうことができれば、より良い平潟祭を作れると思います。情報共有などもしっかり行い、認識の齟齬が生まれないように、心をつなげて取り組んでいきたいです。



理工学部 理工学科 2年  
第75回平潟祭実行委員長  
鈴木 海斗 さん



## KGU collection

# それぞれのアピールで歓声が上がった

平潟祭のメインイベントの1つ「KGU collection」が今年も大盛況のうち  
に幕を閉じた。2023年のグランプリは人間共生学部コミュニケーション学  
科4年の浅沼叶羽さん。2022年は無観客での開催だったが、今年は司会  
者にインフルエンサーの千葉ホグワーツさんとピーグルさんを迎え、たくさ  
んの観客の前で行われた。特技披露の時間は、ファイナリストそれぞれの魅力  
的なアピールで会場が一気に盛り上がった。

見事グランプリに輝いた浅沼さんは、SNS投票と当日投票のどちらも一  
番多くの票を獲得。「KGU collectionは自分自身の成長させてくれた貴重  
な機会で、応援してくれた周りの方々に感謝しています」と語ってくれた。



## 学生最後の挑戦を楽しむことができました。

### Q.頑張ったことは？

毎日頑張ってSNSに投稿を続けまし  
た。継続的に写真や動画を投稿するこ  
とはとても大変でしたが、おかげで続ける  
ことの大切さを学び、またグランプリという  
嬉しい結果にもつながったことは自分の  
なかで大きな自信になりました。

### Q.思い出に残っていることは？

インスタライブをしたことです。写真か  
らでは伝わらない私自身を知ってもら  
う機会になりました。直接ファンの方とお  
話できたことで、親近感をもってもらえ  
たり、あたたかいメッセージをいただい  
たり、とても楽しい時間でした。

人間共生学部  
コミュニケーション学科4年  
浅沼 叶羽さん



①サーフィン  
②仕事



金子 昇太さん  
大学院工学研究科 建築学専攻 2年

①実習  
②たくさん楽しいことをする！



鈴木 藍さん  
教育学部 こども発達学科 3年

①単位取得  
②貯金



松本 大善さん  
理工学部 理工学科 1年

①アルバイト  
②実習



助永 優空さん  
教育学部 こども発達学科 1年



①卒業論文  
②仕事

関根 光輝さん  
社会学部 現代社会学科 4年

①ダンス  
②言語



河部 円歌さん  
国際文化学部 英語文化学科 3年

①アルバイト  
②単位取得



板垣 攻紀さん  
経済学部 経済学科 1年

①卒業のための勉強  
②社会人としての生活



五十嵐 琳さん  
国際文化学部 英語文化学科 4年

①アルバイト  
②単位取得



寺田 希明さん  
経済学部 経済学科 1年



①アルバイト  
②単位取得

山本 実果さん  
経済学部 経済学科 3年

①単位取得  
②進級



倉野 斗夢さん  
理工学部 理工学科 1年

①ダンス  
②就職活動



廣瀬 千夏さん  
国際文化学部 英語文化学科 3年

①英語の学習  
②英語の学習



高橋 佑希さん  
国際文化学部 英語文化学科 1年

①生きること  
②仕事



須田 有季加さん  
大学院工学研究科 建築学専攻 2年

①勉強  
②スポーツ



本橋 巧さん  
経済学部 経済学科 1年

①アルバイト  
②全単位を落とさない



芝 帆乃さん  
栄養学部 管理栄養学科 1年

①平潟祭実行委員  
②平潟祭を成功させる



山内 崇政さん  
栄養学部 管理栄養学科 1年

①一人暮らし  
②成績



趙 崇延さん  
経済学部 経済学科 1年

突撃取材だから、ホンネのリアルスナップ！

「①2023年で頑張ったこと」「②2024年で頑張りたいこと」を聞いてみました。

KGU



① アルバイト・野球  
② 勉強

星野 嶺人さん  
経済学部 経済学科 1年



① 課題  
② 成績をとる

神珠 稀さん  
栄養学部 管理栄養学科 1年



① マレーシアでのインターンシップ  
② 就職活動

真鍋 志帆さん  
国際文化学部 英語文化学科 3年



① 勉強  
② 料理

鈴木 夏莉菜さん  
教育学部 こども発達学科 1年



① 実験  
② 研究

柿澤 海斗さん  
大学院工学研究科 建築学専攻 1年



① 毎日！  
② たくさん楽しむ！

田中 奏子さん  
教育学部 こども発達学科 3年



① フットサル  
② お金を貯める！！

鈴木 杏梨さん  
教育学部 こども発達学科 1年



① アルバイト  
② 単位を落とさない

中川 朋紀さん  
経済学部 経済学科 1年



① 建築  
② 就職活動

高木 駿さん  
建築・環境学部 建築・環境学科 3年



① 就職活動  
② 仕事

古川 梨乃さん  
国際文化学部 英語文化学科 4年



① 勉強とアルバイト！  
② 旅行！

佐藤 大喜さん  
教育学部 こども発達学科 3年

① 頑張ることを探すこと  
② 青春

坂上 璃音さん  
教育学部 こども発達学科 3年



① 朝起きること  
② 朝起きること

近田 陸斗さん  
理工学部 理工学科 1年



① 単位取得・部活動  
② 単位取得・部活動

小岩 結里さん  
国際文化学部 英語文化学科 1年



① アルバイト  
② 資格取得

村越 一偉さん  
理工学部 理工学科 1年



① 単位取得  
② 彼氏をつくる！！

梶 乃喜亜さん  
国際文化学部 英語文化学科 1年



① 春学期勉強を頑張った  
② 単位を落とさず頑張る

中村 陸義さん  
国際文化学部 英語文化学科 1年



① レポート  
② 成績をとる

猪俣 心花さん  
栄養学部 管理栄養学科 1年



① 大学からフレイクダンスを始めてバトルに出たこと！ぜひBEPHOPへ！！  
② もっとフレイクダンスの技を増やしたいです

石田 雄聖さん  
国際文化学部 英語文化学科 1年



Challenge

# チャレンジ奨学生

Challenge ①

## 教職自主ゼミ双葉 求められる人材教育

チーム代表 理工学部 理工学科 3年 岩瀬 将      メンバー 14名      推薦者 山平 多恵子(理工学部 准教授)

昨今、「持続可能な開発のための教育」として協働力やコミュニケーション能力、問題解決能力、臨機応変な対応力など教員に求められる資質や能力は高度化・複雑化しており、それは教職を目指す学生にとっては大きな悩みの種であり、教員数の減少傾向が続く状況となっています。

本研究会では1～4年次の各年代、理系・文系に偏らない学生の多角的な視点から授業に対する様々な意見を取り入れ、授業力のスキルアップを図るとともに、金沢区を中心とした地域交流イベントやボランティア活動を通じ、地域の子どもたちと関わっていく中で教員に求められる多様な能力の定着と向上を目指しています。

地域イベントでの世代や地域の垣根を超えた交流を通じて得た経験は、YouTubeを通じてアウトプットし、今後の教育活動に活かせるように取り組んでいます。



Challenge ②

## 関内キャンパスを「自分のキャンパス」にするための情報発信

チーム代表 人間共生学部 コミュニケーション学科3年 小林 桃香      メンバー 6名      推薦者 折田 明子(人間共生学部 教授)

関内キャンパスは開設から日が浅いため、まだキャンパスや周辺地域についてなじみが薄く、「自分のキャンパス」という意識が薄い学生が多いように感じます。そこでキャンパスに対する愛着を持って有意義な学生生活を送ってもらうために、「コミュニケーション・プロジェクト12」で学んだインターネットによる情報発信の知識や技術を学生目線で実践することにしました。

キャンパス内はもちろん、周辺の飲食店などにも実際に足を運んで取材し、「学生の目線」を重視したシナリオに沿ってオリジナルキャラクターの「フリー」が案内する動画を制作、SNSで発信しています。

この活動を通じて、学生のみならず教職員も関内キャンパスやその周辺を知ることによって愛着を持ち、周辺の飲食店にも関東学院の学生が立ち寄ることで地域とのつながりも生まれるきっかけになればと思います。

キャンパス紹介動画とフリーくんの名前の秘密はこちらから！



Challenge ③

## キャンパスリノベーションプロジェクト

チーム代表 人間共生学部 共生デザイン学科4年 和田 法男      メンバー 18名      推薦者 日高 仁(人間共生学部 准教授)

本チームは2021年にチャレンジ奨学生に採用していただいて以来、継続的に活動をしています。現在室の木キャンパスE1号館1階の共用スペースには、先輩方が作った家具が置かれていますが、実際は利用者が少なく、空間としての物足りなさを感じていました。

そこでもっとここを活用してもらい、また、共生デザイン学科の存在をもっとアピールするために、空間自体のリノベーションに取り組むことにしました。

利用者にアンケートを実施した結果、人の目が気になる、少人数で使えるテーブルと椅子がないなどの声が上がっています。学生ホールとして学生が憩いやすく、使いやすい空間にリノベーションすることで、学生同士の交流の機会も増えることが期待できます。また、学んだことを協同で実践することで、学科の持ち味を有効かつ最大限に発揮するチャンスでもありと考えています。





チャレンジ奨学金は学生による価値のある取り組みを応援する奨学金です。  
個人やチームでの自主的活動や社会貢献活動などの取り組みについて、  
高い効果が期待される場合に、その経費の一部を援助してくれるものです。  
「こんな活動を社会のために取り組みたい」とか「こういう研究を突き詰めて行いたい」など、  
学生の具体的な取り組みがあれば、応募することができます。

### Challenge 4

## こずみのANNEX -自らつくり、つながる場所-

チーム代表 工学研究科 建築学専攻 2年 荒川 百花      メンバー 20名      推薦者 酒谷 粹将(建築・環境学部 准教授)

2021年に始まった本プロジェクトは、築約50年の空家を学生や地域の方々が協働でDIYやDIWOを行い、「まちのシェアハウス」と位置付けて、学生の暮らしと地域の活性化させる活動を行っています。

「こずみのANNEX」がある横浜市金沢区は近年人口の減少、高齢化が進み、空家率も増加しています。このような地域に拠点づくりの段階から地域の方々と一緒に考え、作りあげたANNEXは、開放日ならば誰でも利用でき、また、貸切利用も可能で、まちなかに「第2のリビング」ができたような感覚で使ってもらいたいと考えています。

実際にこのシェアハウスに住みながら管理人を行う学生が定期的にワークショップを開催したり、運営に関わる学生たちが周辺住民のニーズを聞き、「便利屋」として地域との関わりを深めるなど、多世代交流の場を通じて「住み続けたいまち」づくりに積極的に取り組んでいます。



### Challenge 5

## afterコロナの時代において、水質源削減かつ衛生性が確保できる手洗い方法を周知する

チーム代表 工学研究科 建築学専攻 2年 板橋 芽美      メンバー 2名      推薦者 山口 温(建築・環境学部 教授)

2020年度より研究活動の一環として学会発表のみならず、広く一般に活用してもらうことを目的に、コロナ禍において得られた衛生的かつ節水化を実現した水栓仕様と手洗いの方法についての教訓を提案しています。

医療従事者ではない一般人に安全で省資源な手洗い方法を周知してもらうことは、今後同様の感染症の流行が起こった際や、災害等による断水時にも有効です。コロナの流行期間中、手洗いは有効だという情報はあっても、どのような水量、どのような方法が有効なのかという情報が具体的には示されていなかったように思います。

有事の際はこのような情報は不安感を払拭し、安心につながりますし、平常時は衛生面の意識向上にも役立ちます。発表を通じて同様の研究文化が活性化し、学内では啓蒙のポスターを学内のトイレに掲出することで感染対策の指標の一つになることを目標としています。



### Challenge 6

## 産学官連携を念頭においた「質の高い教育の提供」と「関東学院大学の魅力発信」

チーム代表 工学研究科 物質生命科学専攻 2年 佐藤 匠      メンバー 1名      推薦者 友野 和哲(理工学部 准教授)

近年理科を毛嫌いする生徒が多いのが現状です。理科の魅力である「実験」を経験することが減り、リアル感がないことがそれに拍車をかけたとも考えられます。そこで小中学生の段階から理系に対する興味を持ち、理科嫌いを克服してほしいと大学での実験教室を開催したり、高校生を対象に大学内でより高度な実験を行う機会を創出しました。

この活動を通じ、理科に対する興味を持つ子どもたちが増えること、学内での実験を通じて本学の魅力を発信すること、また、教員を目指す学生たちには早いうちから生徒と接する機会を持ち、指導スキルの向上や経験を重ねることが可能になります。

学外でも同様の実験教室等で様々な年代との交流を通じ、理科の魅力・本学の魅力を発信しています。また、教員となった学生が着任する高校と学校の垣根を超えた高大連携としての将来性も見込める活動であると考えます。



2023年度

# 学長賞 & 功労賞 発表!

学長賞は、学術賞(学業成績優秀者及び研究活動優秀者・団体)と

精勤賞(課外活動優秀者・団体及び社会活動功労者・団体)に分かれています。

学術賞の「学業成績優秀者」は人物・学業ともに優秀と認められた学生に対して贈られます。

また、学術賞の「研究活動優秀者・団体」と精勤賞は、研究活動や課外活動、社会活動(ボランティアなど)において、  
本学の名誉を高揚したと認められる学生と団体が対象となります。

## 学長賞

### 学術賞

#### 学業成績優秀者表彰

国際文化学部 英語文化学科 齊藤 大希

国際文化学部 比較文化学科 杉山 史佳

社会学部 現代社会学科 菅原 永遠

経済学部 経済学科 平賀 愛梨

経営学部 経営学科 宮川 夢叶

法学部 法学科 小泉 大樹

法学部 地域創生学科 鈴木 一彌

理工学部 理工学科生命学系 藤本 玲奈

理工学部 理工学科数物学系 中島 康希

理工学部 理工学科化学学系 立浪 亜里砂

理工学部 理工学科機械学系 澤村 拳佑

理工学部 理工学科電気学系 松尾 栄太

理工学部 理工学科情報学系 佐藤 智優

理工学部 理工学科土木学系 石毛 将太

建築・環境学部 建築・環境学科 高橋 梨菜

人間共生学部 コミュニケーション学科 奥山 志紀

人間共生学部 共生デザイン学科 小川 萌

栄養学部 管理栄養学科 木藤 響

教育学部 こども発達学科 大野 寛登

看護学部 看護学科 戸部 琴美

### 精勤賞

#### 体育系課外活動優秀団体表彰

#### 団体表彰

剣道部 女子

●第42回全日本女子学生剣道優勝大会 敢闘賞(5位)

#### 体育系課外活動優秀個人表彰

#### 個人表彰

剣道部

社会学部 現代社会学科 4年 塩入 大陸

●第56回全日本基督教関係大学剣道大会  
男子個人戦 準優勝

法学部 法学科 4年 平山 隆之介

●第56回全日本基督教関係大学剣道大会  
男子個人戦 優勝

ウインドサーフィン部

社会学部 現代社会学科 4年 永井 稜大

●2023年全国学生ボードセーリング選手権 個人戦 4位入賞

人間共生学部 共生デザイン学科 4年 永田 太郎

●2023年関東学生選手権(B-1カップ) 優勝

# 功労賞

## 体育系課外活動優秀団体表彰

### ラグビー部

- 関東大学リーグ戦 2部 優勝

### サッカー部

- JR東日本カップ2023  
第97回関東大学サッカーリーグ戦2部 第2位

### 剣道部 男子

- 第57回全日本基督教関係大学剣道大会 3位
- 第68回春季神奈川県学生剣道選手権大会 優勝

### 剣道部 女子

- 第68回春季神奈川県学生剣道選手権大会 優勝

### ハンドボール部

- 2023年度関東学生ハンドボール連盟2部春季リーグ戦2位
- 2023年度東日本学生ハンドボール選手権大会B組1位
- 2023年度全日本学生ハンドボール選手権大会出場

### ウインドサーフィン部

- 2023年度全日本学生ボードセーリング選手権  
大学対抗戦 4位入賞

## 団体表彰

## 社会活動優秀団体表彰

### LINKAI 横浜金沢ラボ

関東学院大学(友野研究室・堀田研究室)と横浜市立大学(中西ゼミ)の学生と横浜市金沢区役所が同区臨海部の「LINKAI横浜金沢」の産学官連携活動の魅力発信として、学生が企業を取材・編集し、「学生による学生のためのLINKAI 横浜金沢」のPR冊子を制作(第2弾は2024年3月発行)。

## 体育系課外活動優秀者表彰

### ラグビー部

経済学部 経済学科 4年 児玉 隆之介  
● 2023年度 関東大学リーグ戦2部 ベスト15選出

経営学部 経営学科 4年 淡路 颯大  
● 2023年度 関東大学リーグ戦2部 ベスト15選出

経営学部 経営学科 4年 矢野 裕二郎  
● 2023年度 関東大学リーグ戦2部 ベスト15選出

教育学部 子ども発達学科 4年 立川 大輝  
● 2023年度 関東大学リーグ戦2部 ベスト15選出

### ハンドボール部

法学部 法学科 4年 野尻 雄偉  
● 2022年度・2023年度関東学生ハンドボール部2部  
春季リーグ戦・秋季リーグ戦 得点王(4季連続)

### カヌー部

法学部 法学科 4年 大橋 愛  
● 第59回全日本学生カヌースプリント選手権大会  
WK-1 500m 5位  
● 日本選手権大会 令和5年度日本カヌースプリント選手権大会  
WK-1 1000m 2位

### サッカー部

経済学部 経済学科 4年 長澤 シヴァタファリ  
● JR東日本カップ2023  
第97回関東大学サッカーリーグ戦2部 ベストイレブン  
● U-22 日本代表候補選出

人間共生学部 コミュニケーション学科 4年 橋本文  
● JR東日本カップ2023  
第97回関東大学サッカーリーグ戦2部 ベストイレブン

経済学部 経済学科 3年 堀金 峻明  
● JR東日本カップ2023  
第97回関東大学サッカーリーグ戦2部 ベストイレブン

国際文化学部 英語文化学科 1年 佐藤 未来也  
● U-20 関東大学選抜 選出  
● IBARAKI Next Generation Cup2023 MVP 受賞

経済学部 経済学科 1年 菅江 陸斗  
● JR東日本カップ2023  
第97回関東大学サッカーリーグ戦2部 新人賞

### 剣道部

国際文化学部 比較文化学科 2年 又吉 可奈子  
● 第57回全日本基督教関係大学剣道大会 女子個人戦 優勝

## 個人表彰

## 研究活動優秀者表彰

工学研究科 総合工学専攻 3年 三和 怜央  
● 日本設計工学会 論文賞

# 文化芸術

Culture Art

様々な場所でKGU生が活躍しています！  
学部または個人で取り組んでいる課外活動をピックアップ！

細谷ゼミナール

アジアスポーツフェスタ2023

## スポーツの力で結ばれた、 心温まるアジアの交流

細谷ゼミナール 経済学部経済学科 3年 奥山 航さん

10/22(日)に神奈川県内の元インドシナ難民のアジア系住民を中心としたアジアスポーツフェスタ2023に参加しました。当日の参加者はサポーターを含め100人を超える大規模なイベントとなりました。メインであるバレーボールの試合では、どのコートも白熱した試合が展開され、様々な言語でメンバー同士が士気を高めるなど鼓舞していました。過去に戦争をしていた国同士の試合でもそのわだかまりなどないように和やかな時間を過ごしている様子が印象的でした。

今回の取り組みは、元難民の方々と日本の若者がスポーツを架け橋として交流し、難民の生い立ちや彼らが抱える困難を理解し、1人の人間として接し、尊重し合う関係を築く素晴らしい場であったと強く感じました。



撮影:Yo Nagaya



## 金沢国際交流ラウンジ

## 日本文化でともに遊び、笑顔あふれる交流会

細谷ゼミナール 経済学部経済学科 3年 遠藤 颯汰さん

細谷ゼミでは夏休み中の8月6日に金沢国際交流ラウンジの活動「外国人のための日本文化体験」の企画運営の協力を行いました。日本の伝統的な遊びを外国人の方に体験し、楽しみながら交流し、地域に溶け込んでもらうことを目標にしています。「遊びやすく伝わりやすい」ことを重視して6つの日本の伝統的な遊びを選び、手作りで1から準備を行いました。当日は、子どもから大人まで多くの方が参加してくれました。どの遊びも大変好評でした。中には同じ遊びに何度も挑戦する子どもも見られました。遊びが言語の壁を越えて、様々な国の人を笑顔にすることができる、そして仲を深めることができるということを学んだ貴重な1日となりました。



## 2つの「英語俳句コンテスト」



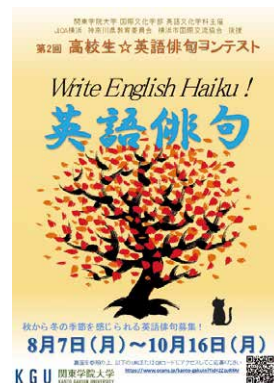
英語文化学科では、「第3回英語俳句コンテスト」を開催し、5月8日から6月16日まで関東学院大学の全学部の学生から、英語俳句を募集しました。集まった227句の中から、8名の受賞者が選ばれ、7月19日に金沢八景キャンパス・グローバルラウンジアネックスで表彰式が行われました。最優秀賞を受賞したのは、国際文化学部英語文化学科4年生の井出 大智さんの次の作品です。

Job interview day  
A pink petal falling  
On my shoulder

英語俳句の創作という知的、文化的活動をキャンパス外にも広げていくため、全国の高校生を対象とした「第2回高校生☆英語俳句コンテスト」を今年も開催しました。SDGs探求を目的とした高大連携の英語俳句ワークショップでは、大学生部門での受賞経験者を含む学生たちがファシリテーターとして参加し、高校生の英語俳句創作のお手伝いをしました。コンテストでは、8月7日から10月16日まで英語俳句を募集し、その結果、北海道から沖縄県まで日本全国の高校生から1149句もの作品が寄せられました。厳正な審査の結果、6名の受賞者が選ばれ、12月16日にオンラインで表彰式を行いました。

見事、最優秀賞を受賞したのは、福岡県 福岡工業大学附属城東高等学校 1年生 野崎 晴さんの作品です。

Snowmen  
Shoulder to shoulder  
Warm each other



### 課外活動

### 英語教育体験

## カンボジアでの英語教育体験

国際文化学部英語文化学科 3年 佐野 優翔さん

9月上旬に、カンボジアにあるボンクナー小学校で小学4年生から6年生に英語を教える活動をしました。子ども達の英語力には差があるため、今回の教育体験を通して一人ひとりの様子をしっかりと確認する重要性を学びました。ライティングが終わった後などに、折り紙やシールをあげるととても喜ぶので、日本から持ってきたシールや折り紙がとても役に立ちました。活動を通して工夫を重ねていくうちに、休み時間にも分からないところを聞きにきてくれたり、自主学習したりする生徒も増えました。

カンボジアでの英語教育を体験することができ、充実した夏休み休暇を送ることができました。また、将来教育関連の職に就くことを目指している私にとって貴重な体験になりました。



# 地域貢献

意外なところでもKGU生が大活躍！  
学生の皆さんが部活やサークル、  
個人で取り組んでいる地域貢献の活動をピックアップ！

## サッカー部 【リフティングショー開催】

人間共生学部 共生デザイン学科 2年  
岩丸 流星 さん



### 学内外問わず

### 応援されるサッカー部にしたい

サッカー部の地域貢献課では金沢八景駅周辺のごみ拾いやピラ配りなど様々な活動を行っています。今年は初めて金沢八景キャンパスのすぐ隣にある関東学院六浦こども園のおまつりでリフティングショーを行いました。当初はリフティングを子どもたちに披露するだけの予定でしたが、急遽、子どもたちと一緒にボールを蹴るなどの基本的なサッカーの動作を練習する参加型に変更し、その後にリフティングを披露しました。親御さんも見に来ていたので緊張しましたが「めっちゃ上手いじゃん」と子どもに声をかけてもらえて嬉しかったですね。

子どもたちに教えることは見せるだけでなく言語化する必要があるため、今回の経験がコーチングの際に役に立ちそうだなと思いました。今後も地域の方との触れ合いを大切にしながら、学内外問わず応援されるサッカー部を目指して活動の幅を広げていきたいです。



## 剣道部 【国際交流】

社会学部 現代社会学科 3年  
吉田 小桜 さん



### 言葉の壁を越え、 剣道がつないだ海外遠征

本学剣道部では4年ぶりとなる国際交流を、2月23～28日の4泊6日で行いました。指導陣・学生総勢15名にてアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルスへ行って参りました。現地に着いた翌日にカリフォルニア州剣道連盟の方々とは稽古や試合をし、アメリカの選手と剣を交えました。準備運動や、素振りから気迫があり、稽古中の力強さや試合での勝気で剣道に真っ直ぐな姿勢は学生一同初心を思い返す瞬間だったと思います。剣道は私たち日本の伝統的な競技であるため、負けられない思いが強くなりましたが、現地の方々の思い切った技や力強さから白熱する試合となりました。現地の方々と剣道を通じて交流し、言語の壁を超えてつながれることにとても喜びを感じました。

剣道だけでなく、ユニバーサルスタジオや近隣で買い物をするなど現地の雰囲気も楽しみました。海外でしか経験できない新鮮なことばかりでとても貴重な時間でした。



# 安否確認システム・学生生活課公式 LINE・迷惑行為・SNS・危険ドラッグ・マルチ商法・飲酒・防災

## 安否確認システム

スマホアプリ登録方法

本学では、地震等の災害時において、ANPICを用いて、学生・教職員の安否状況を迅速に把握します。

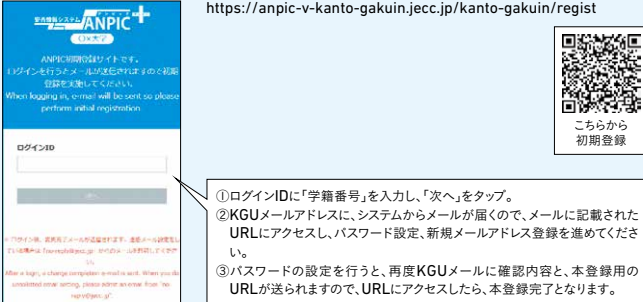
また、皆様の安否情報により、被害状況を把握し早期の対応を検討できます。そのため、皆様の安否報告が必要となります。

地震「全国で震度5強以上」が発生した際は、システムから自動的に安否確認のメールが送信されます。また、その他本学の判断のもと、メールを送信する場合があります。緊急時において、確実に安否確認メールが受信できるように、必ず手順に従い設定を行ってください。

### STEP①.初期登録設定

下記URLまたはQRコードより、関東学院大学ANPIC初期登録サイトにアクセスしてください。

<アクセス後の画面> <関東学院大学 ANPIC初期登録サイトURL>  
<https://anpic-v-kanto-gakuin.jecc.jp/kanto-gakuin/regist>

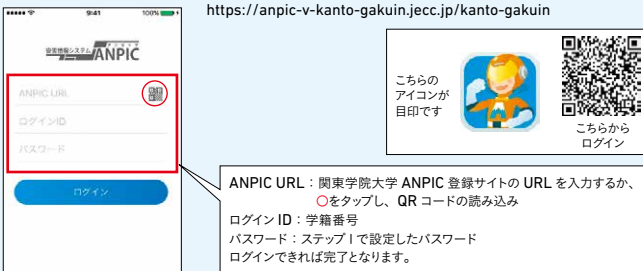


①ログインIDに「学籍番号」を入力し、「次へ」をタップ。  
 ②KGUメールアドレスに、システムからメールが届くので、メールに記載されたURLにアクセスし、パスワード設定、新規メールアドレス登録を進めてください。  
 ③パスワードの設定を行うと、再度KGUメールに確認内容と、本登録用のURLが送られますので、URLにアクセスしたら、本登録完了となります。

### STEP②.専用アプリのダウンロード・ログイン

「anpic」「アンピック」「あんびっく」のいずれかで検索して専用アプリをインストール、ログインしてください。

<初回起動後の画面> <関東学院大学 ANPICサイトURL>  
<https://anpic-v-kanto-gakuin.jecc.jp/kanto-gakuin>



ANPIC URL：関東学院大学 ANPIC 登録サイトの URL を入力するか、○をタップし、QR コードの読み込み  
 ログイン ID：学籍番号  
 パスワード：ステップ1で設定したパスワード  
 ログインできれば完了となります。

STEP②以降の詳細マニュアルは、別紙「ANPIC利用マニュアル(詳細版)」をご覧ください。

## 迷惑行為

社会の一員として守るべき最低限のルール

自転車によるスピードの出しすぎや無灯火運転、歩行者の邪魔になる横隊歩行の苦情が近隣から寄せられています。また、車通学は禁止にも関わらず、近隣商業施設の駐車場に無断で長時間駐車をしている事例も報告されています。近隣住民の皆様に迷惑をかけないように心掛けましょう。

## 飲酒

未成年の飲酒も、お酒の強要も絶対ダメ!

未成年者の飲酒は一歩間違えば死に至ったり、脳や肝機能の障害、依存症の危険性があります。また、成人であっても一気飲みや過度な摂取は、急性アルコール中毒による死亡リスクがあります。

本学では万が一、未成年者の飲酒が発覚した場合は退学処分も検討しています。ルールを守り、楽しいお酒との付き合い方を考えましょう。



## 学生生活課公式 LINE

学生生活課からの大切なお知らせを配信します。学生生活でお困りのこと、相談したいことがありましたら、まずはこのLINEをチェック!!

もちろんKGUポータルへ簡易アクセスできます★

LINEの「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」、「URLアクセス」で登録してください。

URL: <https://lin.ee/8QjpDg5>

お問い合わせ先: 学生生活課



## 危険ドラッグ

薬物所持・使用はあなたも家族も社会も破滅させます

危険ドラッグは、覚せい剤や大麻などと同様、かなり強い依存性があり、一度使用してしまうと自分自身の意思に反して繰り返し使用してしまう大変恐ろしいものです。薬物による身体への影響は、意識障害やけいれん、最悪の場合は死に至るケースもあるのです。2014年に施行された法改正により、これらを所持・使用・購入・譲り受けた場合、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金又はこれらが併科されることは周知の事実です。

逮捕・退学だけではなくあまりにも大きな代償が待ち受けていることをしっかりと理解しましょう。

## SNS

安易な気持ちや間違った認識の投稿が人生を台無しに

近年ではSNSを活用してコミュニケーションを図るなど、生活に欠かせないツールとなっています。しかし、軽率な発言や行動をアップして、相手を傷つけたり、情報が悪用されて自身が犯罪者になってしまうケースもあります。トラブルに巻き込まれた場合は学生生活課、学生支援室にご相談ください。



## マルチ商法

うまい話に騙され負債を抱えることも

「儲け話がある」「良い商品がある」などをネタにしたマルチ商法が本学でも発生しています。近年目立つトラブルは、高額な学習教材を購入させる商法。「高額だけど結果として儲かるから」と学生ローンを複数組み、借金だけが残るパターンです。トラブルに巻き込まれたら、迷わず学生生活課または消費生活センターにご相談ください。

### 最近相談が寄せられた事例

- 携帯電話の名義貸し
- 日経先物取引売買学習教材の購入について
- ネットビジネスに関するセミナーへの参加
- 株式投資に関するセミナーへの参加など

## 防災

万が一に備えた防災活動で地域にも貢献

2014年に本学と横須賀市追浜地域運営協議会は、地域防災に関する協定を締結しました。追浜地域は学生寮や剣道部合宿所があり、入居する学生が大規模災害発生時に地域住民の救護活動や被災情報の伝達活動、避難所運営などで支援協力を行います。また、金沢消防署・消防団と本学のラグビー部・硬式野球部・陸上競技部は「消防応援に関する覚書」を2006年より締結しています。災害が発生した際に消防・救護協力ができるよう、毎年、初期消火・救急救命研修を実施しています。

まずは自分の身を守ることが大切ですが、誰かを助けなければいけない場合に遭遇した場合は学んだことを行動に移しましょう。

# ／ 関内キャンパスの / お弁当販売

関内キャンパスには、3,000人を超える学生がいます。  
ただ、学食がありません。  
ランチ難民にならないためにも、ぜひ、以下をご活用ください。

月曜日から金曜日の11時～13時まで、  
関内キャンパスの7階で販売しています。

毎月1回「学食フェア」で  
大幅にお安くなりますので  
お見逃しなく!

## 01 バーチャル学食サービス KGU Virtual Cafeteria Lilac(ライラック)

ライラックは、学生や教職員が専用のウェブサイトから地元の飲食店の食事を注文できるサービスです。登録店舗は現在、8店舗あり、500円～の価格で弁当を提供しています。当日の朝10時までにスマホから注文すると、7階で受け取ることができます(お支払い方法: クレジットカード、交通系IC等)。

ライラックは、スカイファーム(株)と共同で、「関内プロジェクト演習(スタートアップ起業実践講座)」の授業を通して、企画立案からサイト構成・運用まで学生が立ち上げたものです。学生が購入しやすいリーズナブルな価格帯の商品を開発するなど、学生・地域・企業が協力して企画を進めました。関内近辺の参画店舗の一味違う料理が楽しめます。是非一度、お試しください!!



### おすすめメニュー



呑場ずずず  
鶏塩麹わっぱ弁当



withPADDY yokohama  
ポークフリートー



慶豊酒家  
青椒肉絲



SHANTHI DELI  
カレー&ナンセット



Ripple  
チキンオーバーライス



ご注文はこちら!

7階でも当日、販売しています。

## 02 お弁当販売(7階)

7階で「ランチ亭」と「パン屋のおやじ」のお弁当・パンを販売しています。キャッシュレス決済です。SuicaやPASMO、クレジットカードやPayPay等のQRコード決済も対応しています。売り切れることがありますので、なるべく、早めにお買い求めください。



とにかくお弁当の量が多いのが特徴です。毎週、メニューが変わりますが、弁当(¥550)、のり弁(¥350)で販売しています。人気のお弁当は、「油淋鶏」です! のり弁は、とてもボリュームが多いうえに唐揚げやコロッケもついていてコストパフォーマンスも最高です!!



のり弁当



焼きたて、作りたて コッペパンハウス  
♪パン屋のおやじ

毎週、木曜日と金曜日の販売です。約100種類以上のコッペパンがあり、日によって、種類が変わります。パン屋さんの手作りでコッペパンを製造しています。美味しいです! ぜひ、一度、ご賞味ください。お惣菜系と甘い系がありますので、ランチにもおやつにも最適です!! だいたい、金額は、200円～450円です。



コッペパン

学食フェア

通常550円⇒400円 通常350円⇒250円

学食フェア

通常400～450円⇒200円 それ以外の商品は100円

ご協力ありがとうございました

この冊子を制作するにあたり、撮影取材させていただいたクラブ・サークルの学生の皆様、ご協力ありがとうございました。また、学内でのスナップ撮影に快く応じてくださった学生の皆様、寒空の下ご協力いただきありがとうございました。

出場大会・開催日時等、詳しい情報はWEBサイトをご覧ください

<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/>

関東学院大学

検索